

一般部門

応募歌数

九七九首

最優秀賞

シヤガールの絵の花嫁は空に舞ひ吾子の挙式はコロナ禍にとぶ

堀口良作

(新潟県糸魚川市)

選者賞 (川野里子 選)

親不知子不知といふ崖ありて家の中にもこの昼に立つ

佐藤多佳子

(新潟県長岡市)

選者賞 (宮里信輝 選)

自分らでやり遂げねばとふ若者は廃炉工学出身と聞く

島田和生

(神奈川県横浜市)

魚沼市長賞

ペランダのブルーベリーを食べたのはカラスかハトか青い小鳥か

田中亜紀子

(三重県津市)

新潟日報社賞

声の出ぬ母からたまに掛かりくる私が話すだけなる電話

木村 圭

(新潟県南魚沼市)

宮柁二記念館長賞・・・五首

なんにでもなれるはずだと言い聞かせわたしはわたしになってゆくのね

白野

(新潟県新潟市)

亡き父の国外の旅は一度きり戦友眠る南の海へ

添島貴美代

(愛知県名古屋市)

グラウンドに燕がいるハードルを越えるとき翼を広げ

吉住威典

(千葉県市川市)

歯科医より差しだされたる手鏡をのぞけばこれは亡き母のかほ

三吉 誠

(福岡県福岡市)

尖閣諸島がますます尖って映りいる今朝のニュースの海は鉄色

平尾潤子

(鳥取県鳥取市)

秀逸（一）・・・六首

十年を黒き袋に積み上げて土に還れぬふくしまの土

角田正雄

（宮城県仙台市）

廃鶏となり果つるまで出づることなからむヒナをケージに入る

井田徳子

（群馬県高崎市）

わが腰に湿布一枚貼りくれてボンと叩けり勝者の妻は

西山博幸

（福岡県大牟田市）

亀が鳴き蚯蚓鳴くとふ人達と討議しつくる「文芸おぢや」

星野武二

（新潟県小千谷市）

青空に蛇口を向けて頭から水浴びをせりサッカー部員ら

山下佐保

（新潟県糸魚川市）

コロナ禍に生まれし甥は吾を知らずつかまり立ちすスマホの中で

浦綾乃

（大阪府東大阪市）

秀逸（二）・・・二十八首

遺伝子に鳥の記憶も混じりいて幾億年の春を旅ゆく

鈴木 仁

（秋田県大仙市）

バス停にぼつんと杖が置かれあり去年忘れし杖かも知れぬ

中村重義

（福岡県北九州市）

徘徊し保護され書いた現住所生まれ故郷をきれいな文字で

後藤憲之

（大阪府大阪市）

詩に耽る猫背の老いに瞬またたけるあの夕星は亡妻つまだと思う

小畑定弘

（徳島県阿南市）

ひとつだけの椅子が欲しいと影たちが地より壁より湧くゆふつかた

いかづち

（茨城県つくば市）

苺食べ器量良き娘を産む為と吾娘のねばりて男の子産みたり

今井勝人

（新潟県長岡市）

誰にでも二墨ベースを踏みそこねそのまま走る魔の時がある

福島健太郎

（神奈川県秦野市）

津波跡臉をとちて君は言ふ閑上ゆりあけの風今もかはらず

倉田淨賢

（大阪府枚方市）

亡き夫の最後の戦友に電話をす葬儀すみしと奥様の声

旭 千代

(千葉県茂原市)

期日欄に「夏至」と書き添えし人ありて夏だと思ふ登山者名簿

磯部 剛

(新潟県魚沼市)

新しきカーテン下げて新婚さん 空き家灯せば地域も灯もる

樋熊キヨイ

(新潟県十日町市)

どでかくて黄色い花が大笑いカボチャ畑に雨降り始む

岸下澄江

(鳥取県鳥取市)

子に送る婆の楽しみうばうなど獣に頼みもろこし見廻る

山本美代

(新潟県魚沼市)

大通り行き交う車の横腹がギラリと光り梅雨は明けたり

斉藤真木夫

(新潟県上越市)

骨壺こつぼよりおいおいと呼ぶ夫よつまの声聞こえたようではいよと返すかえ

平田柚月

(愛知県岡崎市)

いつぶくを庭師まどろ微睡む添ひ寝するごとく袂や縄と並びて

渋谷和子

(新潟県新発田市)

コロナ禍の収束願ひ揚げる凧上杉謙信マスクしてをり

山崎とし子

(新潟県新潟市)

わが村のキトラ古墳の朱雀飛ぶか夏の月光あかあかてりて

友田昌子

(奈良県高市郡)

うっとりとして一途に思い見つめても赤くならない畑のトマト

宮澤栄子 (新潟県上越市)

痴性ちせいあり狂様きやうやうもある老い様おいさまを天日に曝し畑の草取る

前川久宜 (石川県金沢市)

詫びながら少し残して菜花摘む飛び交ふ蝶に蜜蜂さんに

高澤紀子 (新潟県新潟市)

風はらむ窓のカーテン見上げれば僕らの舟はどこまでも行くゆ

栗原 歩 (神奈川県藤沢市)

宇宙船で地球を見つつ国連の総会開けがわが平和論

鷺巢錦司 (静岡県静岡市)

こわごとと抱いだけば雲の柔らかさ空を求め伸び上がるみどりご

多治川紀子 (大阪府大阪市)

夏空に元特攻の亡父おもふ(死は清らかな青だったのか)

今井由美子 (岐阜県多治見市)

銀色のトースターから飛び出した生まれ変わったぼくたちの朝

菊田知和 (大阪府大阪市)

川の字はしに母子昼寝ひるねの夏座敷蟬せみ時雨聞き母まず寝入る

藤原礼子 (神奈川県川崎市)

背の孫へ婆の心経は子守り唄漁る母を海女小屋に待つ

廣岡梅生 (三重県志摩市)

佳作・・・四十五首

終日を越後平野に雪しまき信濃の川の定かならざり

眞庭義夫

(群馬県利根郡)

ゆるゆると干し草を食む老い馬は余生の丘の空見上げたり

堀ノ内和夫

(奈良県奈良市)

背なの児の高さに飛べり赤蜻蛉稲穂の匂ふ細き畦道

北村純一

(神奈川県厚木市)

A Iがいよよ進化の世となれど不得手なるとぞ雑談だけは

山田ゆたか

(神奈川県伊勢原市)

どう見ても身のこなしまで「くのー」よ山菜採りに先立つ妻は

本多義夫

(新潟県魚沼市)

パパの帽子をきちっと被り葱出荷調整を手伝ふてくる児よ

伊橋 徹

(千葉県山武郡)

老いてなお飯事まはじりたのし垣の茶を摘みきて揉みて人を待ちおり

佐野和子

(新潟県五泉市)

タネツケバナ一本抜けば身を反らし十倍返しにタネ飛ばさるる

畠山みな子

(宮城県仙台市)

真夜中にめざめてふとんを掛けたせば駒ヶ岳こまの冠雪頭をよぎる

上村美恵子

(新潟県魚沼市)

糸魚川の波音つれて語り出す祖母の形見の翡翠ひすいの指輪

内藤丈子

(福井県越前市)

恋をして恋に破れて恋をして苦しくて泣きうれしくて泣き

桂田寧寧

(台湾)

マスクでも笑顔がわかる幼な児はニツと笑ってバイバイをする

渡辺 勇

(新潟県新潟市)

停電で電気付かずも授業するさすが台湾びつくりだ

紫原綾翔

(台湾)

針槐の木立ちの隙ひま黄金ワウゴンのひかりふくらむ落暉あまねし

佐藤 清

(新潟県胎内市)

緑陰はやさしき所一人来て又一人来て話はずみて

小川豊治

(栃木県鹿沼市)

公園にいたんだ小一時間ばかり寄り添なき身を西日に晒し

山内昌人

(北海道虻田郡)

恐山父母に逢いたく来てみれば天に還りしと石楠花咲けり

久保澄子

(栃木県那須塩原市)

秋の風は詩片きみの肩に重みを感じないよう頬杖をおく

吉住威典

(千葉県市川市)

外すのはまだ早いのさ色あせし看板なれど平和憲法

山田文好

(静岡県浜松市)

朝食にレタスとキュウリ、トマト食ぶぼくの胃の腑にひろがる青空

臼井 均

(岐阜県岐阜市)

空爆の瓦礫の中より救はれし少女の瞳に怖れと怒り

渡邊照夫

(埼玉県鴻巣市)

参道の緑に映ゆるわがマンシヨン グーグルのぞけば異国のごとし

山崎蓉子

(千葉県市川市)

やわらかき緑にまじり一粒の喜びのごと君はひかれり

磯部 剛

(新潟県魚沼市)

シルバーカー洒落た名前のわが新車芥出し役にこの春デビュー

鈴木八千代

(新潟県新潟市)

宇宙人の乗り物なのかUFOユーエフオー説明不可と米国政府

栗崎耕三

(茨城県鹿嶋市)

ストレッチ続けて二年いまだ硬きわれの体はまるで兜虫かぶとだ

鎌田博文

(北海道帯広市)

だんだんと大きくゆれて入道に食べられそうなブランコの君

磯部 剛

(新潟県魚沼市)

われはもう空気なのかも振り返り妻ののたまふ「あーら、居たの」

西崎恭司

(神奈川県川崎市)

今日の窓辺春の気配す、大雪に撓まゆみふ檀ふとえの太枝が戻り

吉田初江
(新潟県魚沼市)

葡萄棚をおほふビニールここかしこ乳房のかたち垂れてふくらむ

三吉 誠
(福岡県福岡市)

永遠に雪を知らない裸婦がいてルソーの森は油の匂い

芍薬
(千葉県千葉市)

海賊が襲い来るやうな音をたて僕を濡らしてく八月の雨

穂苜真泉
(長野県安曇野市)

特攻の父がわが児へ遺す文「父恋ふときは空を視上げよ」

小松朝子
(栃木県栃木市)

亡き夫に預かりし姑九十一国会中継今日も見てゐる

石塚恵子
(香川県さぬき市)

夫遺せし形見の犬は歩き方うまいと褒むれば歩調を合す

尾原永子
(富山県黒部市)

ネクタイは俺おれを何かにつなぐためすべやかにして喉のどに食いこむ

吉川太郎
(京都府京都市)

母好みの白百合いけて五十回忌姉妹で話す母の生き方

久野敦子
(愛知県豊橋市)

人住めぬ地に爛熳の春は来て十年経て廃炉困難極む

品田勝子
(埼玉県さいたま市)

「浪江町」なみえ

から避難の人と握り合ひし掌の温もりの甦る春

品田勝子

(埼玉県さいたま市)

鳥追ひの歌はかすかに聞こへ来るふか雪となる夜の底より

堀口良作

(新潟県糸魚川市)

異界へと引き込まれそう高く低くヒュンヒュン唸るわが脱水機

荻原榮子

(埼玉県熊谷市)

故郷ふるさとのイントネーション恋しくてコンビニに入る「あたためますかあ」

栗原 歩

(神奈川県藤沢市)

劇場の椅子と同じくひとりなら私は私の形になれる

松下誠一

(東京都板橋区)

難しきことなし朝顔今朝も咲き吾娘は八月母親となる

田名網純子

(栃木県足利市)

バーコード読み取り不能にレジ騒然レタス一つに四人掛かりで

国枝三津江

(岐阜県中津川市)